

財政状況のお知らせ

平成25年度の決算状況と健全化判断比率及び資金不足比率の公表

平成26年町議会第3回定例会が、9月3日から11日まで開催されました。平成25年度の一般会計をはじめとする各会計の決算状況が審査され、決算が認定されました。

町の会計の基本である一般会計の決算額は、歳入が80億3千398万円、歳出が75億1千374万円となったほか、国民健康保険特別会計など六つの特別会計と水道事業会計を合わせた総額では、歳入が148億円、歳出が141億円になりました。

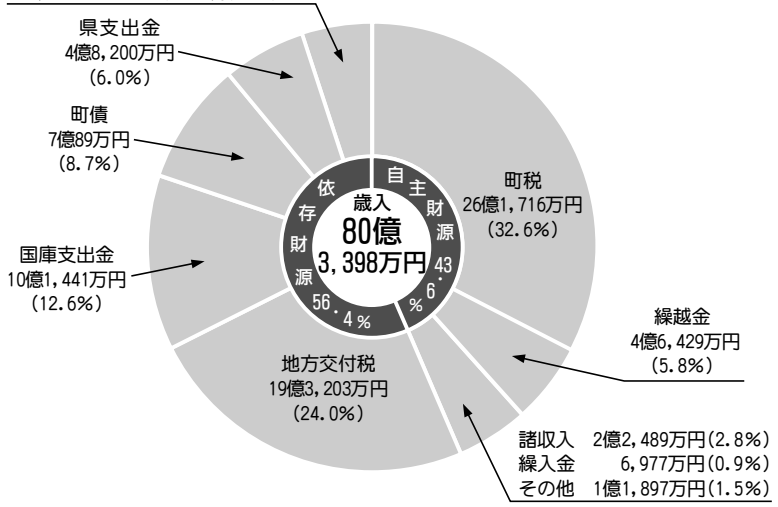
また、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく平成25年度決算の健全化判断比率・資金不足比率が報告され、いずれも定められた基準内に収まり、町の財政は健全な状態であると認められました。

※本文および図表などは、千の位を四捨五入しています。合計において数値に若干の誤差が生じることがあります。

一般会計

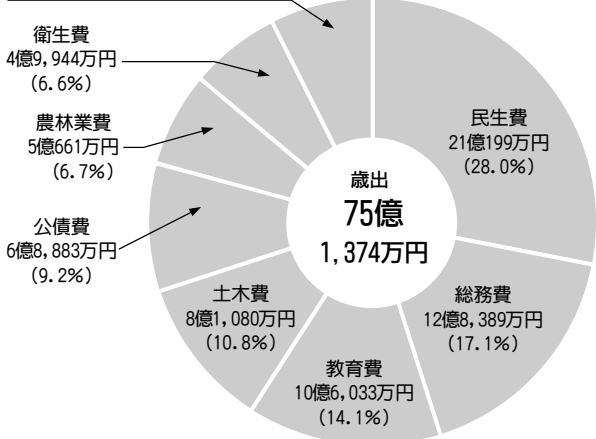
歳入決算額の内訳

地方消費税交付金 1億8,598万円(2.3%)
地方譲与税 1億5,023万円(1.9%)
その他 7,336万円(0.9%)



歳出決算額の内訳

消防費 4億1,703万円(5.6%)
議会費 1億542万円(1.4%)
その他 3,940万円(0.5%)



特別会計

特別会計の決算状況

会計区分	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険	32億2,212万円	31億284万円
後期高齢者医療	1億6,626万円	1億6,275万円
介護保険	15億3,426万円	14億8,148万円
中央土地区画	2億454万円	1億8,207万円
農業集落排水	7億9,575万円	7億9,329万円
下水道	3億8,110万円	3億6,792万円

水道事業会計の決算状況

区分	収入決算額	支出決算額
収益的会計	4億2,650万円	3億4,486万円
資本的会計	0円	1億6,061万円

健全化判断比率および資金不足比率

平成24年度決算の健全化判断比率の修正

	八千代町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	— (修正なし)	14.90%	20.00%
連結実質赤字比率	— (修正なし)	19.90%	30.00%
実質公債費比率	14.5% (修正なし)	25.0%	35.0%
将来負担比率	79.9% (修正前79.7%)	350.0%	—

※赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「—」と表示しています。

平成25年度決算の健全化判断比率

	八千代町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	14.86%	20.00%
連結実質赤字比率	—	19.86%	30.00%
実質公債費比率	13.3%	25.0%	35.0%
将来負担比率	72.0%	350.0%	—

※赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「—」と表示しています。

平成25年度決算の会計別資金不足比率

	水道	下水道	農業集落排水	中央土地区画
資金不足比率	—	—	—	—
経営健全化基準	20.0%			

※資金不足額がないため、資金不足比率は「—」と表示しています。